

【令和元年 11 月期 小規模企業景気動向調査報告書】

本会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このため令和元年 11 月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

1 調査概要

- (1) 調査時点 令和元年 11 月 30 日
- (2) 調査対象 県下 35 商工会（うち 34 商工会より回答）【回収率 97.1%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

2 概要（トピックス）

【消費税増税に伴う消費の減退や資材不足・人件費の高騰等課題が散見される】

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-12.3（前月-10.1、前年同月-8.8）で、前月比 2.2pt 悪化した。季節性の強い衣料品小売業等一部業況回復が見られたものの、増税後の消費減退や仕入れ単価の高騰・人手不足の影響等、多くの業種で根深い課題が散見され業況は悪化、今後の動向についても注視していく必要がある。

【製造業】

業況は-13.7（前月-13.7、前年同月 0.0）と前月に比べ変動なしとなった。機械金属業においては海外情勢の影響により業況が悪化した声が聞かれたが、全体としては前月に比べ大きな変化は見られず、12 月の業況が注視される。

【建設業】

業況は 5.9（前月 14.7、前年同月 8.9）と前月に比べ 8.8pt 悪化した。先月に引き続き台風被害による修繕業務の受注が多く多忙を極めているにもかかわらず、人手不足による人件費高騰や資材不足による資材仕入れ単価の高騰が要因となり業況を押し下げた。

【小売業】

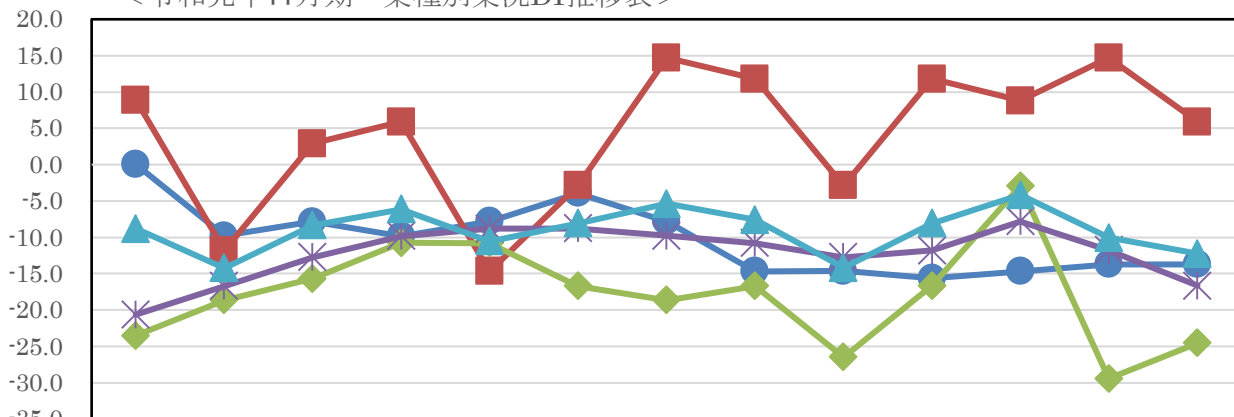
業況は-24.5（前月-29.4、前年同月-23.5）と前月に比べ 4.9pt 好転した。消費税増税の影響と暖冬により冬物衣類の売り出しが後ろ倒しとなっていたが今月に入り売行きは回復、衣料品小売業の業況好転が全体の業況も押し上げた。

【サービス業】

業況は-16.7（前月-11.8、前年同月-20.6）と前月に比べ 4.9pt 悪化した。洗濯業では消費税増税の影響から常連客の客足が遠のいたとの報告がある等、消費減退が見られた。

3 本調査に関する問合せ 静岡県商工会連合会 産業振興課 TEL054-255-9811〔担当：小磯・中村〕

<令和元年11月期 業種別業況DI推移表>



	H30.11	H30.12	H31.1	H31.2	H31.3	H31.4	R1.5	R1.6	R1.7	R1.8	R1.9	R1.10	R1.11
● DI値（製造業）	0.0	-9.8	-7.9	-9.8	-7.8	-3.9	-7.8	-14.7	-14.6	-15.6	-14.7	-13.7	-13.7
■ DI値（建設業）	8.9	-11.8	2.9	5.9	-14.7	-2.9	14.7	11.8	-2.9	11.8	8.8	14.7	5.9
◆ DI値（小売業）	-23.5	-18.7	-15.7	-10.8	-10.8	-16.7	-18.6	-16.7	-26.5	-16.7	-2.9	-29.4	-24.5
✳ DI値（サービス業）	-20.6	-16.7	-12.8	-9.8	-8.8	-8.8	-9.8	-10.8	-12.8	-11.8	-7.8	-11.8	-16.7
▲ DI値（全業種平均）	-8.8	-14.2	-8.4	-6.1	-10.5	-8.1	-5.4	-7.6	-14.2	-8.1	-4.2	-10.1	-12.3

<経営指導員コメント抜粋>

【製造業】(食料品製造業・繊維工業・機械金属業)

- ・ 11月時点では横ばいに近いが12月の見通しは業界として動きが悪化傾向にある。(伊豆)
- ・ 自動車や半導体などの部品製造は販売不振が進み、その影響が小規模事業者にも出始めていると感じる。(富士駿東)
- ・ 前月と比較してほぼ横ばいである。(中部)
- ・ 全体的に仕入原価が高止まりであり、厳しい経営環境である。(中東遠)
- ・ 機械金属業において米中貿易摩擦等海外情勢の影響は仕事量の減少に繋がっている(西遠)

【建設業】

- ・ 台風被害により若干受注は増えているが人手不足により人件費が高騰している。(伊豆)
- ・ 台風の修繕の仕事が追い付いていない。資材調達が難しい状況になっている。(富士駿東)
- ・ 人材確保が出来ないため売上が上昇できない事業所が多い。(中部)
- ・ 職人不足で薄利だが仕事は多い。(中東遠)
- ・ 非常に忙しく人手不足は深刻である。(西遠)

【小売業】(衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業)

- ・ 衣料品小売業では10月の増税時よりは売上回復基調であり、新商品や限定商品等の販売で売上増加を図る様子も見られた。(伊豆)
- ・ 食品小売について軽減税率が適用され需要減が抑えられていると見られる。(富士駿東)
- ・ 衣料品小売業ではイベント等で集客を試みた事業所があった。また、冬物衣類の動きが確認出来た。(中部)
- ・ 白物家電は増税の影響がまだ残っており、販売は不調。(中東遠)
- ・ 衣料品において、増税後の落ち込みは今月になって回復してきた。(西遠)

【サービス業】(旅館業・洗濯業・理美容業)

- ・ 第4回河津フラワートライアスロン大会が開催され、関係者の宿泊がみられた。(伊豆)
- ・ 仕入単価の上昇には今のところ企業努力により何とかしている状況だが先行きは依然として不透明である。(富士駿東)
- ・ 洗濯業は、自宅で洗濯可能な物が多くなってきている為厳しい状況である。(中部)
- ・ 売上は前年同月並み。好調であるとは言い難い。(中東遠)
- ・ 洗濯業において、増税後の落ち込みはかなり厳しいものがあり常連客等の来店頻度が落ちている。(西遠)

小規模企業景気動向調査(令和元年 11 月末)

1.食料品製造業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-26.4	-23.5	悪化
売上	-11.7	-23.5	増加
仕入単価	20.6	20.6	不変
採算	-26.4	-32.3	好転
資金繰り	-20.6	-11.8	悪化

2.繊維工業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	0.0	-8.8	好転
売上	-8.9	-11.8	増加
仕入単価	0.0	2.9	低下
採算	-8.8	-5.9	悪化
資金繰り	-5.9	-11.8	好転

3.機械金属業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-14.7	-8.8	悪化
売上	-2.9	-5.9	増加
仕入単価	20.6	17.6	上昇
採算	-5.9	-3.0	悪化
資金繰り	-5.9	-5.9	不変

4.建設業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	5.9	14.7	悪化
売上	8.7	23.6	減少
仕入単価	23.6	32.4	低下
採算	-8.8	-8.8	不変
資金繰り	-5.8	-8.8	好転

5.衣料品小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-29.4	-44.1	好転
売上	-44.1	-53.0	増加
仕入単価	3.0	5.9	低下
採算	-35.3	-23.5	悪化
資金繰り	-29.5	-23.5	悪化

6.食料品小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-17.7	-23.6	好転
売上	-26.5	-29.4	増加
仕入単価	20.6	35.3	低下
採算	-41.2	-50.0	好転
資金繰り	-11.8	-8.9	悪化

7.耐久消費財小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-26.5	-20.6	悪化
売上	-32.4	-17.6	減少
仕入単価	11.7	11.8	低下
採算	-17.6	-17.6	不変
資金繰り	-14.7	-11.8	悪化

8.旅館業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-17.6	-20.6	好転
売上	-14.7	-14.7	不変
仕入単価	11.8	14.7	低下
採算	-8.9	-11.8	好転
資金繰り	-17.6	-23.5	好転

9.洗濯業

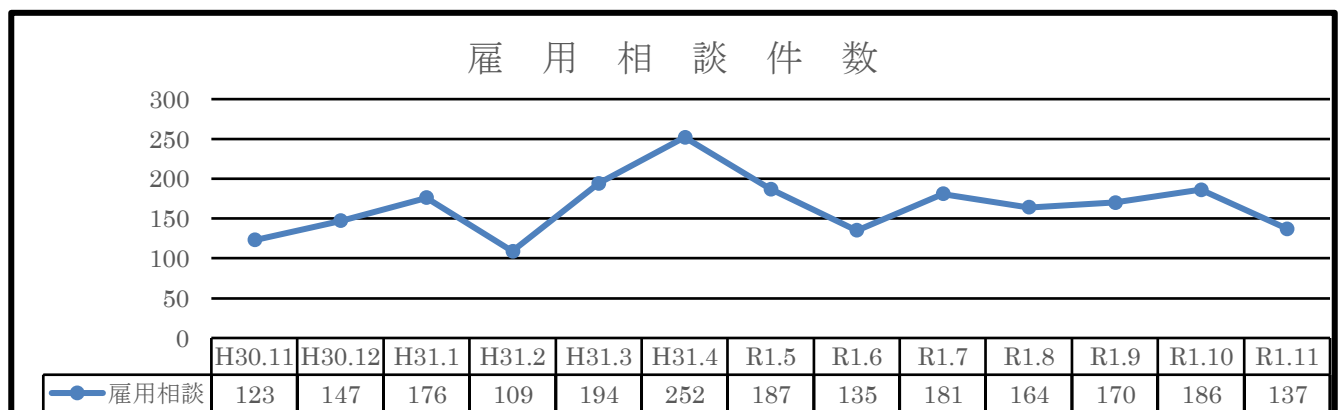
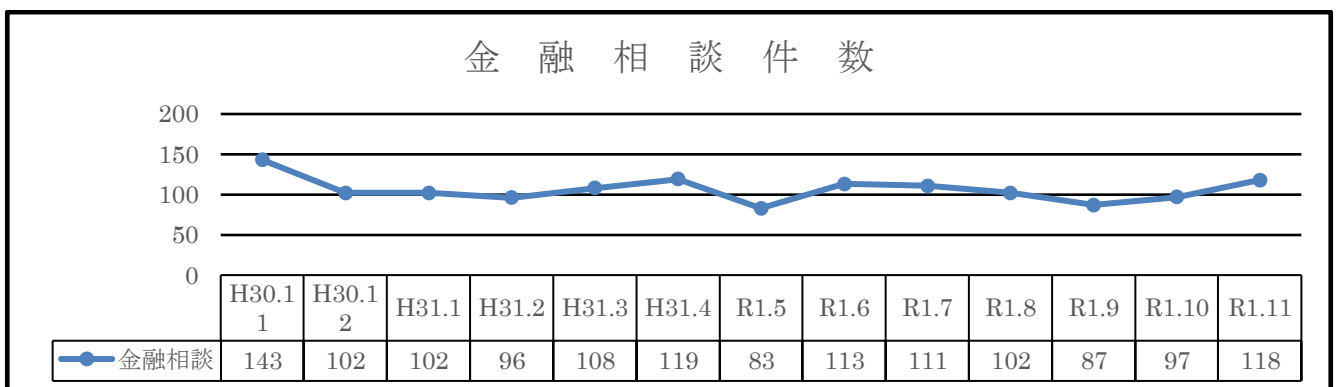
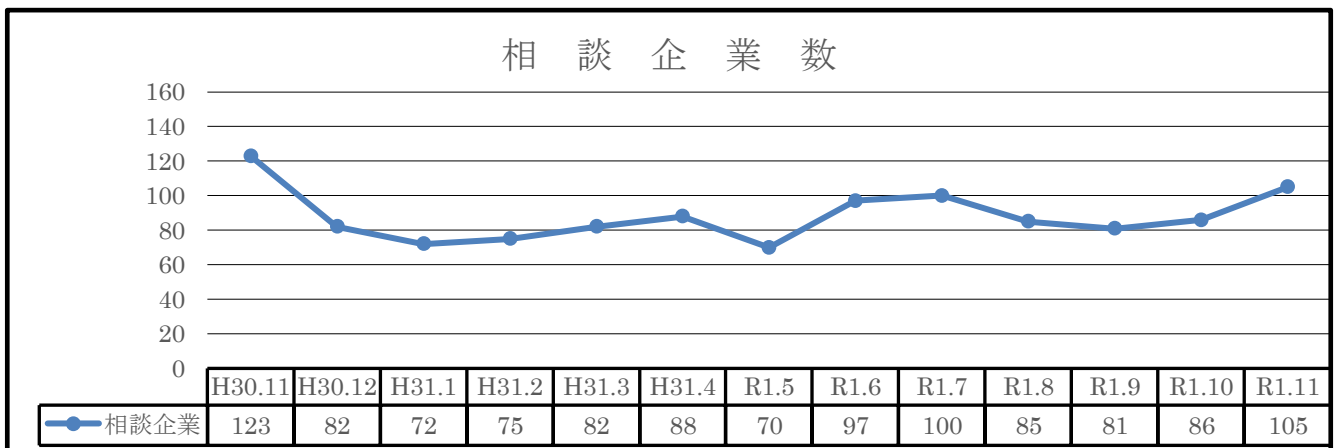
	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-23.5	-11.7	悪化
売上	-20.6	-11.8	減少
仕入単価	23.5	20.6	上昇
採算	-20.6	-11.8	悪化
資金繰り	-11.8	-3.0	悪化

10.理美容業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-8.9	-3.0	悪化
売上	-8.9	0.0	減少
仕入単価	11.8	11.8	不変
採算	-3.0	-3.0	不変
資金繰り	-3.0	0.0	悪化

金融・雇用相談実績月次報告(令和元年 11 月期)

内容別内訳 (※ 1 件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	105	86	19
【金融相談件数】	118	97	21
新規融資（借換えを除く）	72	50	22
既存債務の借換え	37	31	6
借入れ条件変更	1	1	0
消費者金融・商工ローン関連	0	0	0
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	8	15	-7
【雇用相談件数】	137	186	-49



【金融相談】

金融相談件数は、118件と前月(97件)に比べ21件増加した。各地域で金融機関と連携した資金相談会が行われ、年末に向けた融資の相談が増加した。

<経営指導員コメント>

- ・宿泊業からは台風被害の相談、小売業は新事業実施に伴う設備資金相談があった。(伊豆)
- ・年末資金相談会の実施に伴う案件対応及びマル経関連対応を行った。(富士駿東)
- ・資金相談会(1日公庫)への申し込みが多かった。(中部)
- ・小口ではあるが年末に向けた運転資金の申込が多い状況である。(中東遠)
- ・運転資金や設備投資としてマル経融資の相談が多かった。(西遠)

【雇用相談】

雇用相談件数は、137件と前月(186件)に比べ49件減少した。減少はしたものの依然高い推移で働き方改革関連の相談があり、適宜対応している状況である。

<経営指導員コメント>

- ・年度更新相談・雇用保険(被保険者資格取得・喪失)等、従業員の就業に関する相談に適宜対応した。(富士駿東)
- ・雇用に関する相談は、雇用保険の離職・取得について対応した。(中部)
- ・就業規則・退職金規定の整備等について相談があった。(中東遠)
- ・従業員の賃金や加入に関する相談が多かった。(西遠)

【その他商工会管内に関するコメント】

- ・11月17日に開催された「南伊豆100km・75kmウルトラマラソン」にて、地域外から約700名が参加、前後泊の民宿等宿泊に繋がった。(南伊豆町)
- ・11月3日にかんなみ商工まつりを行った。また11月30日には経営革新承認事業所や販路開拓支援を行っている事業所を集めた函南逸品フェアを実施し、大変賑わった。(函南町)
- ・1月21日新春講演会及び懇談会にて商工会逸品事業の報告及び静岡県立大学の学生によるフィールドワークの事例発表を予定している。(沼津市)
- ・11月16日 宵まつり 昨年より行灯の数も増え情緒たっぴりなイベントとなった。各団体のコンサートイベントも定着し人気につき来場が出来ない会場もあるほど盛況となった。11月17日 蒲原宿場まつり&産業フェアを開催した。昨年まで行ってきた中学生による時代劇が今回は見送りとなった。代わりに行った三味線のコンサートは大好評であった。会場商品の出店等で会場は賑わい、特産品が当たる抽選会も好評のうちに終わった。(静岡市清水)
- ・大井川鐵道井川線において星空列車を3月まで特別運行を実施中。(川根本町)
- ・キャッシュレス決済導入申込後、経済産業省のポスターは先に届いたが、機器がまだ届いていないところがあった。(浅羽町)
- ・PayPay(株)と一緒にキャッシュレス導入に努めている。商工会近辺で導入されている店舗はほぼ商工会の紹介によるものである。(奥浜名湖)
- ・10月より行っているセミナー「湖西未来カレッジ」について、SNS講座や地域を学ぶ「地域学講座」などを行っている。内容については、地域での起業を後押しする要素もあり、12名程度の参加者がある。今後は、マーケティング講座など行う予定である。(新居町)